

令和元年9月2日

教員各位

教職キャリア高度化センター長  
植山俊宏

『教育実践研究紀要』第2号（令和2年3月発行予定）の投稿原稿募集について

標記のことについて、下記のとおり募集しますので、投稿を予定されている場合は、当センターHPに掲載している投稿要項をご確認のうえ、投稿予定票を研究協力・センター機構支援グループまでご提出願います。

記

投稿予定票提出期限：令和元年 9月30日（月）17：00

投稿票・投稿原稿提出期限：令和元年11月29日（金）17：00

※『教育実践研究紀要』投稿要項、投稿予定票、投稿票及び原稿のテンプレートは、当センターHP（<https://www.kyokyo-u.ac.jp/Cecec/>）の「刊行物」からダウンロードしてください。

—留意事項—

これまで論文の採択は、「教職キャリア高度化センター教育実践研究紀要」投稿要項に基づき、主に執筆要項に従った記述になっているか、不適切な表現が用いられていないか等に留意して行っておりましたが、今回から以下の点も査読の観点に加えることとします。

○論文全体の整合性・統一性

研究の目的（冒頭）と研究の成果（末尾）とが適切に対応し、論文全体の論旨の整合性・統一性がとれているか、研究の内容に合わせて資料が適切に提示されているか、など。

○論文としての適切さ

調査・実践の報告に留まった記述ではなく、一定の研究内容が記述されているか、教育実践等においては、教育活動・授業による学習者の変容が適切に記述されているか、など。

・参考条項「教職キャリア高度化センター教育実践研究紀要」投稿要項より抜粋  
（論文の採択）

3. 投稿された論文の採択並びに掲載の順序等については、下記を条件として、編集委員会が決定する。

(1)編集委員会は、論文の採択に係る審査を行うにあたり、当該論文の主題に関する研究分野を専門とする本学の教員に対し、その内容等について意見を求めることができる。

(2)編集委員会は、論文を採択する条件として、著者に対し、当該論文の内容についての再考もしくは修正を求めることができる。

【本件担当】

研究協力・附属学校支援課

研究協力・センター機構支援グループ 四辻/河嶋

内線 8117 E-mail kenkyo@kyokyo-u.ac.jp